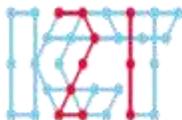


CBT SWG 2015活動報告 2016活動計画

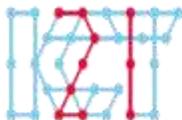
(株)学研ホールディングス
学研教育総合研究所

劉 東岳



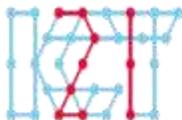
CBT SWGの概要

- ・ CBT (Computer-based Testing)に関して国内外の状況を整理し、技術仕様を調査する。試験のCBT化の利点を明確にすると共に、普及に向けて必要な要素について議論する。
- ・ 国内の初等中等教育の現場においてCBTの普及はきわめて限定的である。本SWG活動の初期段階においては、CBTに関する基礎知識を共有するための勉強会や運用中のCBT会場の見学など、メンバーがCBTについて学ぶ機会を確保する活動を中心とする。
- ・ メンバーは15-20名



2015年度 活動報告

- 立ち上げ説明会
スケジュール調整が困難であったので、2回に分けて説明会を開催 (6/29と7/2)
- CBT勉強会
第1回：CBTサービスの基本的な概念 (7/29)
第2回：アイテムバンクに関わる研究 (10/5)
- CBT会場の見学
第1回：プロメトリック社CBT会場 (12/17)



2016年度 活動計画

2016年度前半は、前年度に引き続いてCBT勉強会を開催。後半は、本SWGが目指すこと、検討すべきことについて議論し、年度末までに成果物を意識した活動の方向性を決定する。

- ・ CBT勉強会

 - 第3回：IMSの紹介、CBTのスタンダード (5/9)

 - 第4回：(8月以降に予定)

- ・ CBT会場の見学

 - 第2回：(8月以降に予定)